



社会福祉法人 阪神福祉事業団



NANA KUSA

RECRUIT BOOK

社会福祉法人 阪神福祉事業団



CONCEPT

よりそい・きづき・そうぞうする

よりそい

人と関わるのが好き、人の役に立ちたい、
人を支える仕事がしたい。
あなたなりの「福祉への想い」を胸に抱いて
利用者さまに「寄り添う」ことから
福祉のプロとしてのあなたが
スタートします。

きづき

利用者さまと同じ時間を過ごす中で
個性、心身の状態、生活上の課題など
たくさんの方に「気づく」ようになります。
利用者さまと真摯に向きあうことで
あなたはきっと新たな可能性に気づく
ことができるはずです。

そうぞうする

利用者さまへの気づきから自分には何が
できるのかを「想像」し「創造」していきます。
相手を想い、試行錯誤して取り組んだことから
「笑顔」や「ありがとう」が生まれる。
そんな心を揺さぶられる体験が
あなたの「人間力」を育みます。

「よりそい・きづき・そうぞうする」福祉の仕事をより深く感じることができるのは、
様々なライフステージで、24時間、365日、利用者さまの生活のサポートに
携わることができる入所型の福祉施設の大きな魅力です。



VOICE
1

渡辺 誉史希
Yoshiki Watanabe

2年目
障がい者施設

1. 利用者さまとの一番の思い出は何ですか？

利用者さまの新たな一面や特技を見つけることができたときです。清光園は入所施設であるため、一日を通して利用者さまの様々な姿をみることができます。その中でも、誰も知らなかった一面などを発見することは支援のヒントに繋がることもあるので、とても貴重な体験になります。私が担当させていただいた利用者さまも関係を深めていく中で新たな発見があり、生活や様々な活動の中で活かすことができました。日常から利用者さまとよく関わり、よく気付くことの大切さを学んでいます。

2. 職員としての今後の目標は何ですか？

より専門的な視点と立場から利用者さまと関わり、障がい特性に合った支援を考えられるようになることです。1年目の頃は業務や利用者さまの特性を覚えるのに必死でしたが、2年目になり、次第に余裕ができ、より良い支援とは何かを考えるようになりました。数々の職員研修や先輩職員から教えていただいた知識と技術を活かし、今後は一人ひとりに寄り添った支援を考えていきたいです。専門職であることを自覚し、日々の成長を意識しながら働きたいと思っています。

3. 休日のリフレッシュ方法は何ですか？

休日は家の中で過ごすことが多いのですが、好きな動画を視聴しながら心ゆくまでベッドでゴロゴロすることが私のお気に入りです。近くの温泉やサウナへ行くことも好きで、リラックスできることを中心に過ごしています。また、連休がとりやすいため各地へ旅行に行くこともよくあります。旅行先の綺麗な景色や町を歩いている野良猫を見つけるとはカメラに収めることが趣味で、ゆったりした時間を楽しんでいます。

先輩からのメッセージ

Take it easy!!

1. 利用者さまとの一番の思い出は何ですか？

私が担当することになった利用者さまが、人見知りの性格だったため、最初はコミュニケーションが難しく、どう対応したらいいのかわかりませんでした。そこで関わり方や支援内容について、指導員や先輩職員からアドバイスをもらいながらコミュニケーションを取り続けたことで、徐々に笑顔が増え、色々な話をしてくれるようになりました。諦めないで良かったですし、今ではそれが一番印象に残っています。

2. 職員としての今後の目標は何ですか？

利用者さまの気持ちに寄り添える職員になりたいと思っています。利用者さまの悩みに耳を傾けたり、強みを伸ばすことは身近にいる私たちにしかできないことだと思います。利用者さまの発言した内容にはどのような背景があるのかを考えながら、利用者さまが笑顔で生活できるようにサポートしていきたいです。また、様々な福祉系資格にもチャレンジしてスキルアップしていきたいと考えています。

3. 事業団(自施設)のアピールポイントは何ですか？

入社から半年間、新任指導員制度があることです。指導員や先輩職員から業務内容や利用者さまとの関わり方を学び、業務でわからないことでも親身になって相談に乗ってくださるため、安心して業務に就くことができます。また、厚生院は生活保護制度や精神疾患、障がいを持たれている方の特徴や関わり方など、幅広い分野の知識を学ぶことができる施設だと思います。

先輩からのメッセージ

息抜きしながら
頑張ろう!! 🐱

VOICE
2

瀧口 有規子
Yukiko Takiguchi

3年目
救護施設

VOICE
3

中杉 志穂
Shiho Nakasugi

3年目
障がい児施設

1. 利用者さまとの一番の思い出は何ですか？

担当している利用者さまから手紙もらったことです。手紙には「いつもありがとう」「担当になってくれて嬉しかった」「成長することができた」など、たくさんの感謝の文字が綴られていました。利用者さまへの支援でつまづくこともあります。子どもたちに手紙もらった際はとても嬉しく、感動し、大事な思い出です。「いつもありがとう」と感謝を伝えてくれますが、職員も子どもたちの言葉や笑顔に何度も助けられています。

2. 職員としての今後の目標は何ですか？

一人ひとりに寄り添った支援をすることです。そのためには専門的な知識を身に付け、子どもたちの困りごとに対して多角的な視点で支援ができるようになることや日々の利用者さまとのコミュニケーションを大事にしていきたいです。また、将来子どもたちが社会に出た際に、学園でやっていたことが活かされた、学園で成長できたと思ってもらえるように日々の支援の中で取り組みの充実をしていきたいです。

3. 事業団(自施設)のアピールポイントは何ですか？

子どもの成長を近くで感じられるところです。学校行事の体育大会や学習発表会、授業参観など、施設外でいつもと違う子どもたちの姿を見ると、とても成長を感じることができます。また、職員同士の仲も良く、仕事で困ったことがあればいつでも相談に乗ってくれる先輩方がいるので安心して働くことができます。働く上で大変なこともあります。子どもたちの笑顔を見たり、自分のことを頼りにしてくれたりした際に、とてもやりがいを感じます。

先輩からのメッセージ

一緒に楽しく動きましょう😊

1. 利用者さまとの一番の思い出は何ですか？

利用者さまが自分のことを頼りにしてくれたり、麻痺や拘縮といった介助が難しい方の対応が上手くいたりしたときに喜びを感じています。その中でも一番の思い出は、自分の担当利用者さまの所へ訪室した際、着任して間もない私の名前を憶えてくれていて「いつもありがとう」と言ってくれたことです。利用者さまとの距離が少しずつ縮まり、心からの笑顔が見られた時、この仕事に就いて良かったなと思います。

2. 職員としての今後の目標は何ですか？

現在、介護福祉士として業務にあたっています。介護職は一人では出来ない業務でもあり、チームワーク及び多職種との連携が常に求められます。自分自身、十分に身に付いていない課題でもあるので、しっかりと意識しながら職務にあたりたいと思います。また事業団は資格取得するバックアップ体制がしっかりとしているので、日々学びながら資格取得を目指すとともに、次の世代の職員を育てながら自分も成長できればと思っています。

3. 休日のリフレッシュ方法は何ですか？

学生時代からの友人と一緒に遊んだり、美味しいものを食べに行ったりしています。同じ職種に就いていることもあり、仕事の話をすることで、意見交換やアイデアを出し合うことが息抜きでもあり、良い刺激にもなっています。また子どもの時から父親の影響を受け、某キャラクターグッズを収集し、部屋に置く所がないくらいあります。仕事を終え、グッズを眺めながら、体力が回復する“豆”があれば良いのと思っています(笑)

先輩からのメッセージ

仕事も遊びも限界突破!

VOICE
4

廣石 祐輝
Yuuki Hiroishi

6年目
高齢者施設

利用者さまの作品

1日の業務スケジュール



地域交流イベント

地域の方々と積極的にかかわり、地域に向けた情報発信やボランティアの方を招いてのイベント等を開催しています。

楽しいイベントが盛りだくさん!



福利厚生について EMPLOYEE BENEFITS

阪神福祉事業団では、利用者さまの幸せと同時にスタッフ全員の幸せも大切にしています。その取り組みとしてワークライフバランス(仕事と生活の両立)を常に考え、あなたのキャリアと人生を応援します。

ワークライフバランス	
勤務時間	シフト制 週38時間45分
休日	年間120日
休暇等	有給休暇(採用時10日)、病気等休暇(年5日) 結婚休暇等各種休暇制度あり。 育児休業は最長3年間取得可能です。
子育てサポート	妊娠中及び出産後、子が3歳に達するまで勤務シフトを日勤のみとする育児支援制度があります。

各種サポート制度の充実	
就職準備金の補助	社会人生活のスタートに際し、就職するために転居し、借家等を借りる場合は、引越費用・敷金等の2/3を補助します。
新任職員指導員制度	先輩職員が、マンツーマンで仕事・生活上の相談を受け、またアドバイスします。
資格取得助成制度	社会福祉士等国家資格の取得に際し、通信教育や受験料の一部を助成します。また合格された際にはお祝い金が支給されます。
奨学金返還助成制度	在学中に貸与された奨学金の返還について、一部返還額を助成します。(就職後5年間)